



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月6日

上場会社名 株式会社アドヴァングループ 上場取引所 東
 コード番号 7463 URL <https://www.advan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末次 廣明
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部課長 (氏名) 佐藤 香 TEL 03-3475-0394
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月8日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	17,036	△8.0	2,232	△29.1	12,126	38.4	8,063	34.1
2025年3月期	18,518	△8.8	3,150	△20.0	8,761	△45.9	6,012	△41.6

（注）包括利益 2026年3月期 9,466百万円（54.3%） 2025年3月期 6,136百万円（△57.8%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	235.43	—	14.1	14.7	13.1
2025年3月期	169.07	—	11.6	11.0	17.0

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	84,243	60,271	71.5	1,794.82
2025年3月期	80,292	53,863	67.1	1,516.33

（参考）自己資本 2026年3月期 60,271百万円 2025年3月期 53,863百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	4,984	△3,158	△6,716	4,666
2025年3月期	1,890	1,186	△1,642	9,610

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	1,420	23.6	2.6
2026年3月期	—	20.00	—	80.00	100.00	3,368	42.5	6.0
2027年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00	—	—	—

（注）1 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日（2026年4月6日）公表しました「2026年3月期配当予想の修正（特別配当）に関するお知らせ」をご参照ください。

2 2026年3月期期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 特別配当60円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,600	3.8	1,200	11.8	—	—	—	—	—
通期	18,500	8.6	2,800	25.4	—	—	—	—	—

※1 為替レートについては2026年3月31日の公示レートを基準として想定しております。

※2 なお、営業外に計上する為替差損益並びに為替評価損益は為替相場に影響を受けるため、見通しが難しいことから、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) -、除外 一社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	43,312,692株	2025年3月期	45,312,692株
2026年3月期	9,732,047株	2025年3月期	9,790,747株
2026年3月期	34,249,399株	2025年3月期	35,559,468株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	16,658	△8.2	632	△58.3	11,114	47.5	7,745	41.6
2025年3月期	18,150	△7.0	1,516	△41.0	7,536	△48.5	5,468	△39.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	226.16	—
2025年3月期	153.78	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	64,965	46,807	72.1	1,393.90
2025年3月期	59,856	40,737	68.1	1,146.83

(参考) 自己資本 2026年3月期 46,375百万円 2025年3月期 40,737百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済環境は、イラン情勢をはじめとする中東地域の緊迫化に伴う資源価格や物流費高騰への懸念、米国の通商政策の動向などにより、世界的に先行きの不透明感が一層高まる状況となりました。我が国経済におきましても、企業収益の改善や賃上げの動きはみられるものの、為替相場の変動や金融政策正常化に伴う金利動向など懸念材料が多岐にわたり、事業環境の不確実性はかつてなく高まっております。総じて景気の先行きは極めて見通しづらい状況となっております。

このようななか、当社グループは、将来の成長に向け、新入社員の積極採用や昇給・昇格といった戦略的な人への投資を進めつつ、組織のスリム化による人件費削減を実行した結果、コスト効率も改善いたしました。

しかしながら、高水準で推移する仕入コスト増に加え、建設現場における慢性的な技能者不足による施工体制への影響から、一部の大型案件において工期の遅延や着工のずれ込み等が発生した結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は17,036百万円（前期比8.0%減）、在庫の健全化を進めたことによる棚卸資産廃棄損を計上した結果、営業利益は2,232百万円（同29.1%減）となりました。

当連結会計年度末において円安が進行したことを受け、為替予約評価益が増加しており（2025年3月期末は為替予約評価益額が14,292百万円、2026年3月期末は為替予約評価益額が21,032百万円）、その結果洗い替え処理による増加6,739百万円を営業外収益に計上いたしました。この結果、経常利益は12,126百万円（同38.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は8,063百万円（同34.1%増）となりました。

また、今年度は1,665百万円（1,941,300株）の自己株式の取得、及び200万株の自己株式の消却を行いました。今後につきましても、積極的な設備投資や人材投資を行い、更なる会社の発展に邁進してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は84,243百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,950百万円の増加となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ8,331百万円の減少となりました。また、固定資産は前連結会計年度末に比べ12,281百万円の増加となりました。

(負債)

当連結会計年度末における負債は23,972百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,457百万円の減少となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は60,271百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,408百万円の増加となりました。利益剰余金は5,014百万円の増加、自己株式は9百万円の増加となり、また、その他の包括利益が1,403百万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は71.5%となりました。

(単位：百万円)	前期	当期	増減
総資産	80,292	84,243	3,950
負債	26,429	23,972	△2,457
純資産	53,863	60,271	6,408
自己資本比率 (%)	67.1	71.5	4.5

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4,944百万円減少の4,666百万円となりました。なお、当連結会計年度末におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(単位：百万円)	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,890	4,984	3,094
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,186	△3,158	△4,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,642	△6,716	△5,073
現金及び現金同等物期末残高	9,610	4,666	△4,944

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは4,984百万円（前年同期は1,890百万円の収入）の収入となりました。その主な内訳は、税金等調整前当期純利益12,161百万円、減価償却費1,070百万円、また、支出の主な要因は法人税等の支払い3,591百万円、為替予約評価益6,739百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは3,158百万円（前年同期は1,186百万円の収入）の支出となりました。その主な内訳は、定期預金の払戻による収入が10,658百万円、定期預金の預け入れによる支出が7,747百万円、有形固定資産の取得による支出が1,558百万円、投資有価証券の取得による支出が4,662百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは6,716百万円（前年同期は1,642百万円の支出）の支出となりました。その主な内訳は、支出では長期借入金の返済が3,651百万円、自己株式の取得が1,670百万円、配当金の支払いが1,393百万円であります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	74.1	65.6	63.0	67.1	71.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	62.2	55.8	53.0	37.9	36.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3.6	5.0	4.4	11.7	3.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	122.4	75.8	51.1	13.0	34.7

(注) 1. 各指標の算出方法は次のとおりであります。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標はいずれも連結ベースの財務指数により計算しております。

3. 株式時価総額は以下の算定方法に基づいております。

株式時価総額は、期末株価終値×期末発行株式（自己株式控除後）

4. 営業活動キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

5. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、国内経済は所得環境の改善等により底堅い推移が期待される一方、物価高の長期化や金融政策正常化に伴う金利上昇への懸念が続いております。また、イラン情勢をはじめとする地政学的リスクや各国の通商政策による世界的な景気下振れ懸念もあり、先行きは極めて見通しづらい状況です。当社を取り巻く事業環境につきましても、高水準で推移する資材調達コストや、建設業界における労務需給の逼迫に伴う工期への影響等が懸念されるなど、引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

このようななか、当社グループは経営基盤の強化を図るとともに、無駄をなくし合理的な経営を推し進め、業績向上に努めてまいります。

なお、次期の見通しにつきましては、先行きの不透明感が強いことから、売上高は18,500百万円(前期比8.6%増)また、営業利益につきましては、2,800百万円(前期比 25.4%増)、としております。

なお、営業外に計上する為替評価損益は為替相場に大きな影響を受ける状況にあり、見通しが難しいことから、経常利益、親会社に帰属する当期純利益の業績予想は記載しておりません。

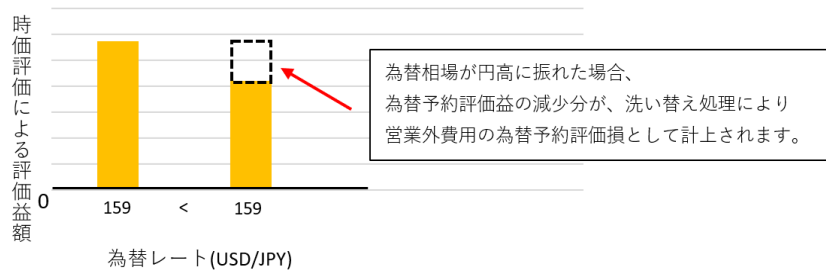
(注)業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

※為替予約評価損益について

当社では、仕入における為替変動リスクがあるため、為替予約を行っております。為替レートが変動することによって為替予約に伴う為替予約評価損益が発生し、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益が変動します。

※イメージ

時価評価による為替予約評価損益額



(5) 利益配分に関する基本方針及び当期、次期の配当

当社グループは、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、株主の皆様への利益還元を重要項目の一つと位置付けており、業績や財務状況などを勘案しながら、積極的に株主還元を努め、PBRの向上を意識した経営に努めております。

当期につきましては、期中に1,665百万円(1,941,300株)の自己株式の取得、及び200万株の自己株式の消却を実施しました。配当につきましては、年度末にむけて円安が進んだことで2026年3月期決算では、営業外収益として為替予約評価益6,739百万円を計上したこと、及び当社の事業のルーツである「山形タイル工事」の創業からは60周年の節目となることから株主還元として特別配当60円を決議しました。この結果、期末配当80円(普通配当20円、特別配当60円)を予定しております。

また、次期につきましては、普通配当40円(中間20円、期末20円)を年間配当予想としておりますが、これを上回る株主還元の実現が可能となるよう、業績の拡大に努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、国内でのIFRSの採用動向を検討した結果、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,065,170	8,266,080
受取手形、売掛金及び契約資産	6,697,044	5,156,419
商品	2,400,044	2,205,550
原材料	19,930	11,037
為替予約	2,418,669	3,542,801
その他	265,358	353,094
貸倒引当金	△2,505	△2,486
流動資産合計	27,863,714	19,532,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,633,612	20,775,453
減価償却累計額	△8,586,282	△9,355,424
建物及び構築物 (純額)	10,047,329	11,420,029
機械装置及び運搬具	1,829,065	2,414,805
減価償却累計額	△1,558,381	△1,633,310
機械装置及び運搬具 (純額)	270,684	781,495
工具、器具及び備品	1,005,157	1,033,622
減価償却累計額	△678,419	△782,478
工具、器具及び備品 (純額)	326,737	251,143
土地	24,160,103	24,237,242
建設仮勘定	2,804,230	987,438
有形固定資産合計	37,609,084	37,677,348
無形固定資産		
借地権	1,315	1,315
ソフトウェア	51,673	38,725
電話加入権	1,018	1,018
その他	35,388	35,201
無形固定資産合計	89,396	76,260
投資その他の資産		
投資有価証券	2,591,220	9,177,085
敷金及び保証金	3,800	3,870
会員権	250,096	266,160
為替予約	11,873,773	17,489,529
その他	11,455	20,549
投資その他の資産合計	14,730,346	26,957,195
固定資産合計	52,428,826	64,710,804
資産合計	80,292,541	84,243,301

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,058,608	1,012,605
1年内返済予定の長期借入金	3,651,723	3,343,848
未払費用	150,424	167,827
未払法人税等	2,514,192	3,076,586
未払消費税等	17,415	55,640
賞与引当金	93,000	93,000
その他	448,681	453,515
流動負債合計	7,934,045	8,203,025
固定負債		
長期借入金	18,398,563	15,054,714
繰延税金負債	17,311	626,298
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
その他	45,640	54,065
固定負債合計	18,495,457	15,769,020
負債合計	26,429,503	23,972,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	2,230,972	2,230,972
利益剰余金	46,691,520	51,706,498
自己株式	△8,047,948	△8,057,773
株主資本合計	53,374,544	58,379,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488,493	1,891,558
その他の包括利益累計額合計	488,493	1,891,558
純資産合計	53,863,037	60,271,256
負債純資産合計	80,292,541	84,243,301

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	18,518,822	17,036,444
売上原価	11,167,193	10,484,751
売上総利益	7,351,628	6,551,692
販売費及び一般管理費	4,200,632	4,319,157
営業利益	3,150,996	2,232,534
営業外収益		
受取利息	456,987	93,475
受取配当金	41,581	117,508
受取賃貸料	39,197	38,469
受取運賃収入	334,592	327,335
売電収入	109,786	86,820
為替差益	2,336,506	2,652,375
為替予約評価益	2,441,811	6,739,887
その他	50,685	42,523
営業外収益合計	5,811,149	10,098,395
営業外費用		
支払利息	142,585	147,015
自己株式取得費用	1,502	5,191
売電原価	37,940	47,458
その他	18,539	5,165
営業外費用合計	200,568	204,830
経常利益	8,761,577	12,126,099
特別利益		
固定資産売却益	252	9,253
投資有価証券売却益	2	29,602
特別利益合計	255	38,856
特別損失		
固定資産処分損	31,956	3,849
投資有価証券売却損	142,414	—
特別損失合計	174,371	3,849
税金等調整前当期純利益	8,587,461	12,161,106
法人税、住民税及び事業税	2,541,623	4,133,131
法人税等調整額	33,776	△35,391
法人税等合計	2,575,400	4,097,740
当期純利益	6,012,061	8,063,366
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	6,012,061	8,063,366

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	6,012,061	8,063,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,438	1,403,064
その他の包括利益合計	124,438	1,403,064
包括利益	6,136,499	9,466,430
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,136,499	9,466,430
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,500,000	2,230,972	44,574,365	△10,084,566	49,220,772
当期変動額					
剰余金の配当			△1,428,936		△1,428,936
親会社株主に帰属する当期純利益			6,012,061		6,012,061
自己株式の消却			△2,465,970	2,465,970	—
自己株式の取得				△429,352	△429,352
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	2,117,154	2,036,617	4,153,771
当期末残高	12,500,000	2,230,972	46,691,520	△8,047,948	53,374,544

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	364,054	364,054	49,584,827
当期変動額			
剰余金の配当			△1,428,936
親会社株主に帰属する当期純利益			6,012,061
自己株式の消却			—
自己株式の取得			△429,352
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	124,438	124,438	124,438
当期変動額合計	124,438	124,438	4,278,210
当期末残高	488,493	488,493	53,863,037

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,500,000	2,230,972	46,691,520	△8,047,948	53,374,544
当期変動額					
剰余金の配当			△1,392,461		△1,392,461
親会社株主に帰属する当期純利益			8,063,366		8,063,366
自己株式の消却			△1,655,925	1,655,925	—
自己株式の取得				△1,665,750	△1,665,750
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	5,014,978	△9,824	5,005,153
当期末残高	12,500,000	2,230,972	51,706,498	△8,057,773	58,379,698

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	488,493	488,493	53,863,037
当期変動額			
剰余金の配当			△1,392,461
親会社株主に帰属する当期純利益			8,063,366
自己株式の消却			—
自己株式の取得			△1,665,750
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,403,064	1,403,064	1,403,064
当期変動額合計	1,403,064	1,403,064	6,408,218
当期末残高	1,891,558	1,891,558	60,271,256

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,587,461	12,161,106
減価償却費	879,895	1,070,336
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,329	△18
受取利息及び受取配当金	△498,569	△210,983
支払利息	142,585	147,015
自己株式取得費用	1,502	5,191
為替差損益(△は益)	257,026	4,756
為替予約評価損益(△は益)	△2,441,811	△6,739,887
固定資産売却損益(△は益)	△252	△9,253
固定資産処分損益(△は益)	10,435	3,849
投資有価証券売却損益(△は益)	142,412	△29,602
売上債権の増減額(△は増加)	△426,682	1,540,625
棚卸資産の増減額(△は増加)	632,223	203,387
仕入債務の増減額(△は減少)	△247,805	△6,063
その他	△246,821	350,199
小計	6,790,271	8,490,658
利息及び配当金の受取額	479,715	229,837
利息の支払額	△144,995	△143,877
法人税等の支払額	△5,234,725	△3,591,727
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,890,266	4,984,890
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,669,124	△7,747,477
定期預金の払戻による収入	16,053,495	10,658,109
有形固定資産の取得による支出	△2,007,843	△1,558,952
有形固定資産の売却による収入	1,232	23,738
無形固定資産の取得による支出	△14,368	—
投資有価証券の取得による支出	△650,533	△4,662,820
投資有価証券の売却による収入	478,541	54,000
その他	△5,198	74,746
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,186,202	△3,158,656

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,976,000	—
長期借入金の返済による支出	△3,753,773	△3,651,723
自己株式の取得による支出	△430,855	△1,670,941
配当金の支払額	△1,433,927	△1,393,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,642,555	△6,716,033
現金及び現金同等物に係る換算差額	237,476	△54,558
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,671,389	△4,944,359
現金及び現金同等物の期首残高	7,939,050	9,610,439
現金及び現金同等物の期末残高	9,610,439	4,666,080

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は本社に営業統括を置き、建材関連事業を中心に事業活動を展開しております。セグメント区分は、「建材関連事業」、「不動産賃貸事業」、「その他」を報告セグメントとしております。「建材関連事業」は石材・タイル・住宅関連商品などの建材の輸入販売及び工事を行っております。「不動産賃貸事業」は不動産の賃貸管理事業を行っております。「その他」は物流管理業からなります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表の作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

I 前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	建材関連事業	不動産賃貸事業	その他	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	18,385,244	133,577	-	18,518,822	-	18,518,822
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	2,334,943	1,512,798	3,847,742	△3,847,742	-
計	18,385,244	2,468,521	1,512,798	22,366,565	△3,847,742	18,518,822
セグメント利益	3,240,683	1,326,368	429,946	4,996,998	△1,846,001	3,150,996
セグメント資産	28,026,555	32,629,291	268,245	60,924,092	19,368,449	80,292,541
その他の項目						
減価償却費	220,337	601,251	4,346	825,935	53,959	879,895
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	495,325	1,495,671	432	1,991,429	30,782	2,022,211

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△184,772千円、各セグメントに配分していない全社費用△1,661,229千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント資産の調整額は、各セグメントに配分しない全社資産であります。全社資産は、主にセグメントに帰属しない現金及び預金、投資有価証券であります。
- 3 その他の項目の減価償却費の調整額は全社資産に係る減価償却費であります。また、有形固定資産及び無形固定資産等の増加額の調整額は、主に本社管理部門設備の増加額であります。
- 4 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	建材関連事業	不動産賃貸事業	その他	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	16,885,796	150,648	—	17,036,444	—	17,036,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,441,711	1,089,471	3,531,183	△3,531,183	—
計	16,885,796	2,592,359	1,089,471	20,567,627	△3,531,183	17,036,444
セグメント利益	2,456,304	1,268,838	378,597	4,103,741	△1,871,206	2,232,534
セグメント資産	32,621,324	32,837,687	163,242	65,622,254	18,621,047	84,243,301
その他の項目						
減価償却費	315,111	657,944	1,956	975,012	95,323	1,070,336
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	238,495	1,053,562	—	1,292,058	15,919	1,307,977

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△196,577千円、各セグメントに配分していない全社費用△1,674,628千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。
- セグメント資産の調整額は、各セグメントに配分しない全社資産であります。全社資産は、主にセグメントに帰属しない現金及び預金、投資有価証券であります。
- その他の項目の減価償却費の調整額は全社資産に係る減価償却費であります。また、有形固定資産及び無形固定資産等の増加額の調整額は、主に本社管理部門設備の増加額であります。
- セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

- 製品及びサービスごとの情報
セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 地域ごとの情報
 - 売上高
本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。
 - 有形固定資産
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。
- 主要な外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,516.33円	1,794.82円

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益	169.07円	235.43円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	6,012,061	8,063,366
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	6,012,061	8,063,366
普通株式の期中平均株式数(千株)	35,559	34,249

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。